

(第2号様式)

南風原高 第2734号
南風原高支第2734号
令和 5年 2月 28日

沖縄県教育委員会教育長 殿

沖縄県立南風原高等学校
沖縄県立南風原高等支援学校
校長 西原 誠
(公印省略)

令和4年度県立学校学校評議員の運営状況について(報告)

令和5年2月10日付け教県第1995号により依頼のありましたみだしについて、下記のとおり報告します。

記

1 日時、場所、出席状況等

第1回	日時	令和4年7月15日	場所	南風原高等学校	出席 状況	4名参加
第2回	日時	令和4年12月15日	場所	南風原高等学校	出席 状況	4名参加
第3回	日時	令和5年2月20日	場所	南風原高等学校	出席 状況	5名参加

2 学校評議員に求めた事項

以下の点に関する助言

- ① 学校経営方針
- ② 教育活動について

3 学校評議員の意見

①学校経営方針について

- ・学校運営、諸指導等全般において、教職員が連携を図りながら取り組んでいる。
- ・地域と連携を図りながら学校活性化に努めていて素晴らしい。
- ・南風原高校は活躍している生徒も多い。特色ある学校づくりに今後も取り組んでほしい。

②教育活動について

- ・生徒が本校を卒業しても誇りを持てるような人生が歩めるよう、今後とも努めてほしい。
- ・多様な生徒が在籍する中で、今後進路指導も難しくなるとされる。専門家を活用するなど、他機関とも連携を図りながら、生徒の進路実現へ向け取り組んでほしい。
- ・生徒指導は、最近の社会情勢を踏まえながら方針を検討し、保護者と連携を取り取り組んでほしい。
- ・南風原町は様々な伝統文化が息づいている。教育活動に地域の資源を活用し、学校活性化に取り組んでください。

4 学校運営に反映した事項

- ・学校経営方針を教職員間で共有し、学校活性化委員会を中心に、特色ある学校づくりにつとめた。
- ・南風原町の地域の資源を活用した教育活動の充実に取り組んだ。
- ・校則について、生徒、保護者、教職員で話し合う場を設定し、社会の変化に応じた生徒指導のあり方について情報共有や検討を行った。

5 課題その他

- ・生徒の興味関心、希望に応じた進路指導の充実と進路決定率の向上
- ・生徒の特性や課題に応じた生徒指導の在り方についての工夫・改善と未然防止の取り組み
- ・地域資源を活かした学校の活性化と特色ある学校づくり